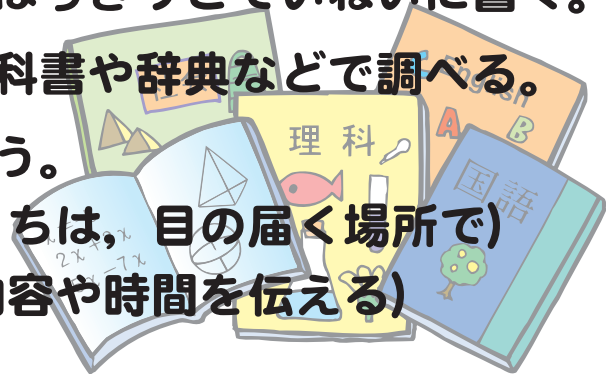


東北町

家庭学習の手引き

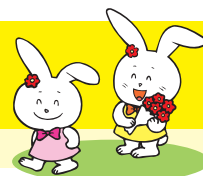
家庭学習7つのきまり

- ①決まった時間と場所で、毎日こつこつやる。
- ②集中して、最後までやり終える。
(テレビやおやつなど「ながら勉強」をしない)
- ③机の上をきれいにし、用意をきちんとして始める。
- ④正しい姿勢で、きちんと座る。
- ⑤鉛筆は正しく持ち、はっきりとていねいに書く。
- ⑥わからない所は、教科書や辞典などで調べる。
- ⑦お家の人に見てもらう。
(小学校低学年のうちは、目の届く場所で)
(家庭で学習した内容や時間を伝える)





保育園(所)



幼児教育から小・中学校への円滑な接続を目指して

幼児教育と小中学校教育の間に必要以上の段差や相互理解不足があつては、望ましい成長・発達はありません。長期的な視点に立った教育（保育）活動を展開することで一緒に教育の充実を図りましょう！

確かな学力を支える共通実践 ～自立の芽・学びの芽～

子　　も

- ①生活リズムを整える
- ②言葉を正しく使える
- ③落ち着いて行動できる

保育園(所)・家庭

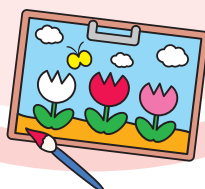
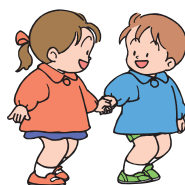
- ①友達・親とかかわれる
- ②情報の場をつくる
- ③主体的な活動をつくる



毎日楽しくすごすための8の力！

1. 早寝・早起き・朝ごはんをしっかりと食べることができる。… ☐
2. 正しい姿勢で人の話を聞くことができる。…………… ☐
3. 椅子にある程度の時間座れる。(理想は40～45分) …… ☐
4. 聞かれたら、きちんと返事ができる。…………… ☐
5. 自分の持ち物がわかり、自分で整理整頓ができる。…………… ☐
6. ろうかや道路を安全に歩くことができる。…………… ☐
7. きまりを守って友達と楽しく生活ができる。…………… ☐
8. 場面に合った挨拶ができる。…………… ☐

「おはようございます。」「ありがとうございます。」など





しょうがっこう
小学校

ねん せい
1・2年生



がくしゅうじかん
学習時間のめやす
ぶん

30分

こく 語 国語

おんどく
音読

- 大きな声で読めるようにしましょう。
- 「、」や「。」に気をつけてすらすら読みましょう。
- 毎日続けて練習しましょう。



かんじ
漢字

- 1年生80字、2年生160字の漢字をすべて読み、書けるようにしましょう。
- 書き順や文字の形に気をつけて書きましょう。

どくしょ
読書

- いろいろな本をたくさん読みましょう。

ししゃ
視写

- 正しい書き方で教科書を視写しましょう。(ひらがな・カタカナ・漢字)

さん すう 算数

ねんせい
1年生

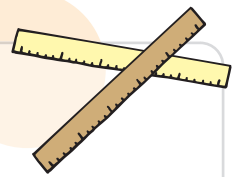
- たし算・ひき算ができるようにしましょう。

ねんせい
2年生

- 位どりに気をつけながらたし算・ひき算の筆算ができるようにしましょう。
- 九九を暗唱しましょう。

た
その他

- 時計、長さ、かさの勉強をしたことをたしかめましょう。



た その他

- 楽しかったことやうれしかったことを自分の言葉で絵日記や日記に書いてみましょう。
- 鍵盤ハーモニカの練習をしましょう。
- 定規やはさみを上手に使えるようにしましょう。





小学校 3・4年生



国語

音読

- ・言葉の意味を考えながら読みましょう。

漢字

- ・「とめ・はね・はらい」に気を付けて、正しい書き順で書きましょう。
- ・国語辞典や漢字辞典を使って、調べながら練習しましょう。

ローマ字

- ・いろいろな言葉を読み書きしましょう。

読書

- ・いろいろな種類の本を読みましょう。



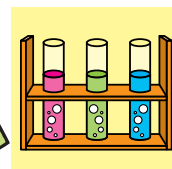
算数

- ・かけ算やわり算がせいかくに速くできるようにくり返し練習しましょう。
- ・三角定規や分度器、コンパスなどの使い方を練習しましょう。
- ・文章題の意味を考えながら式を立てましょう。



その他

- ・地図帳や資料集を使って、青森県の市町村や日本の都道府県について調べましょう。
- ・地図記号をかいて練習しましょう。
- ・用語やその意味を覚えましょう。
- ・実験、観察をもう一度、自分でやってみましょう。
- ・リコーダーなどの練習をしましょう。
- ・主語、述語に気を付けて日記を書きましょう。





小学校 5・6 年生



国語

音読

- ・詩や俳句，有名な文学などを暗唱したり，朗読したりしましょう。

漢字

- ・習った漢字を使って，短文作りをしましょう。

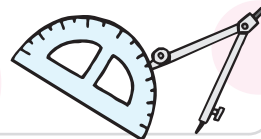
読書

- ・さまざまな本にふれ，簡単な感想文に表してみましょう。



算数

- ・計算手順が正しく身につくように，毎日少しずつ繰り返して練習しましょう。
- ・三角定規や分度器，コンパスなどを正確に操作して作図しましょう。
- ・文章題の意味を考えながら，式を立てましょう。



その他

- ・世界の国々について調べたり，歴史上の人物や出来事について調べたりしましょう。
- ・理科の実験の方法や結果について，図と言葉にまとめましょう。
- ・日記や意見文，報告文などで，文章を書く機会を増やしましょう。



中学校



～小学校の学習がベースになります!!!～

学習時間のめやす

1年生 1時間45分
2年生 2時間00分
3年生 2時間15分

毎日、放課後の時間の計画を立て、決まった時間
集中して机に向かう習慣をつけましょう!!
継続は確実な力になります。

家庭学習の5つの約束

- ①教科書をよく読んで、内容をしっかり理解しましょう。
(教科書は勉強の内容がまとめられた参考書です。)
- ②人の話を聞くようにしましょう。
(授業の内容はもちろんのこと、学習に対するアドバイスなど…。
「聞く耳」をもった人は必ず伸びます。)
- ③わからない問題はわかるまで粘りましょう。
(自分で調べる、先生に質問する…。自分のために今できることをしっかりやる
ことです。)
- ④勉強する環境を整えましょう。
(整理・整頓はもちろんのこと、マンガ・ゲーム・
テレビなど妨げになるものは置かないことです。)
- ⑤新聞を読みましょう。



国語：

読む、書く、調べる
(わからない語句は即調べる習慣を！まず教科書の内容を読める、書ける
ことを目標に進めましょう)

社会：

語句を覚える、語句を調べる
(『声を出して読み、自分の声を耳で聞き書く』ことを繰り返し、覚えて
いきましょう。授業の内容をまとめなおしましょう。)

数学：

授業のあった日は、学習した内容をもう一度自分で解く。
日にちをあけて再挑戦！特に間違った問題をできるまで繰り返し解こう。
計算は途中をしっかりと書こう。図形はやや大きく書こう。

理科：

授業の復習、実験・観察の方法と結果・結果から言えること、および基本
事項の確認・問題を解く・繰り返す。

英語：

単語や基本文は見ないで書けるようになるまで発音しながら繰り返し練習
する。わからない言葉は調べたり聞くなどして身につける。教科書を声に
出して何度も読む。